令和８年１１月１０日（火）

「インクルーシブな学校運営」通信　第２４号

カリキュラム・マネージャー

講座や座談会で交流

１０月８日（木）、第２学年「交流学習」が行われました。今年は更農が会場校となり、農業クラブの８つの分会が開会式や座談会、各講座の運営・準備を分担し、中高養生を迎えました。

中高養生は、じゃが芋選別＆じゃがバター試食、ピザ作り、レジンマスコット作り、野菜収穫の４グループに分かれ、更農生からアドバイスを受けながら活動に参加しました。時間が進むにつれ緊張もほぐれ、互いの好きなことを話題に交流するなど和気あいあいとした雰囲気に包まれていきました。

それぞれのグループで交流が行われている間、開会式や座談会の運営を担当した分会の生徒は和紙でバラを一輪ずつ作成、閉会時、中高養生一人一人に手渡しました。昨年から新たに取り入れられた座談会も引き継がれ、今頑張っていることや将来像について意見を交わすなど、他校の生徒の考えを聞く貴重な時間になりました。


じゃが芋選別


ピザ作り


レジンマスコット作り


野菜収穫


バラの制作


座談会


全員で記念撮影

◎ 事前・事後の学習を工夫（中高養）

紹介動画の作成や振り返りなど、交流の事前・事後でも指導目標を達成するための取組が行われました。

中高養では、事前学習でグループの紹介動画、事後学習では振り返りポスターを作成し更農に届けました。


動画作成時の様子


振り返りポスター


ポスターから新たな気付き

単元の概要（中高養）

1. 事前学習（３時間）
   （ア）活動確認・希望調査
   （イ）紹介動画作成
   （ウ）交流相手の確認
2. 移動・交流（４時間）
3. 事後学習（２時間）
   （ア）ポスター作成
   （イ）アンケート

令和８年１１月１０日（火）

後期の「共に学ぶ会」

後期の日程が決まりました。テーマはこれまで同様、両校に共通する指導上の課題を参考に設定しました。中高養ではこの時間を初任段階教員研修や校内研修の一環として活用することにしています。

第５回　１１月２７日（金）１４：３０
　　テーマ「困っているときにヘルプを出せない生徒の理解と対応」
第６回　　１月１４日（木）１３：３０
　　テーマ「よかれと思って余計な〇〇をしてしまう生徒の理解と対応」
第７回　　２月１８日（木）１５：３０
　　テーマ「場面に応じて適切な行動が取れない生徒の背景理解と対応」

共同学習を通して他者理解を深める





１０月２９日（木）、本年度２回目となる科目カルチベーション（更農）と自立活動（中高養）の「オンライン共同学習」が行われました。

生徒たちは、登場人物の思いを汲み取ったり想像したりして、人にはそれぞれに感じ方の違いがあり、それが原因で意図せず相手を不快にさせる場合があることなどを学んでいました。

授業では、先生の質問や指示に、画面越しの生徒たちも違和感なく応じ、４回ほど設定された意見交換の場では、発表後に両校の教室で同時に拍手が起こるなど、一体感のある学習が展開されました。

◎ 参加意欲を醸成（中高養）



１０月２３日（金）、更農生との授業への参加意欲を高めようと中高養で事前指導が行われました。

生徒たちは前回の授業の動画を視聴しながら、グループ交流やオンラインでの意見交換を行ったことなどを思い出し「振り返りポスター」を作成しました。また、２９日の「オンライン共同学習」の内容を聞いて、授業への期待を高めました。

◎ 静岡県教委の先生方が授業参観（更農）



「オンライン共同学習」は、ICT の活用を前提に、学習効果を確認しながら実践を積んできた共同学習の新たな形態です。

この日は、静岡県教委の高校教育課、特別支援教育課、県立田方農業高校から５名の方が視察に訪れており、道教委の２名の方と共に、授業を興味深そうに参観されていました。